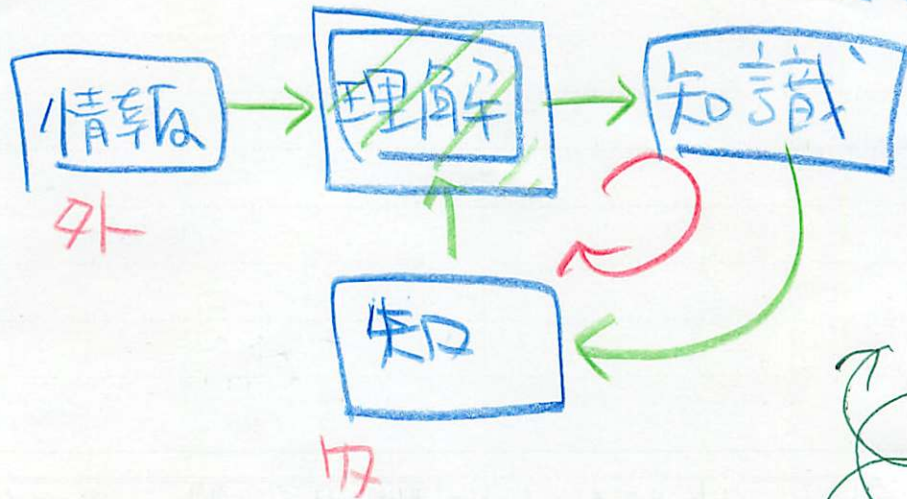


「理解」について

考える

2018. 2. 10

「理解力」という事、処理
反復 = 流し



2018.2.10

理解

has-a

憶える

how
思

思の中

how 7+07

how

思

how

思

has-a

考える

isa

自分の考え

is-a

他人の考え

理解

理解

考える

憶える

知識

情報
収集

言葉
表記

行書 (てわり)

整(理)

— 整^りて 理^り子可

data

知(識)

— 知^るて 識^るる

再

記(憶)

— 記^るに 憶^るる

行書

思(考)

— 思^ふて 考^ふる

内に行い.

data
再

理(解)

— 理^るに 解^るる

態度

(客観見
府観見

思考に→いて 思考するこ

視見, +?

接し易くなる
対応促進する

コンテナー
○ **枠(組)化** ≡ module化? 子と



○ { 順化 (序) 時間順 (順序化)
列化 依存関係: > 箱列
階層化, → エディット

○ 再帰化
↓
木

構造化.

○ ~~子とGTDが生き~~
~~これとそれとGTD~~

これとそれとかが ~~それとそれとGTD~~ ちよ、違ふから

○ 表現(し)の あり方, と mind2, 70

仕事の分担.

2018.1.31 早朝
知的思考
技術

上から観る

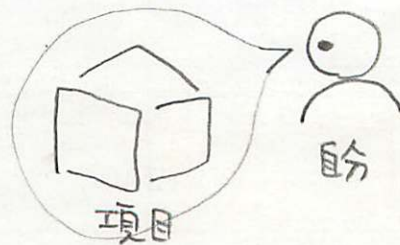
|||
俯瞰

外から観る

|||
客観

×々とは

思考の { 視卓
観卓 }



知の技術

思考に理解し、知を得る

思考はプロセス、
理解は結果

思考はプロセスの中で断片的、
各段階での理解、知識

理解は構造、秩序、

順序回路

組合せ

類似

自分の言葉(概念)

言葉のつらかり

理解

主観的

知識

(客観的)
全体的